



平成 24 年 3 月期 第 1 四半期決算短信（非連結）

平成 23 年 8 月 5 日

会 社 名 OMソーラー株式会社 グリーンシート銘柄
 コード番号 2401 本社所在都道府県 静岡県
 本社所在地 静岡県浜松市西区村櫛町 4601
 問い合わせ先 責任者役職名 事業管理部長
 氏 名 阿久津 弘行 TEL (053) 488-1553

1. 平成 24 年 3 月期第 1 四半期の業績（平成 23 年 3 月 21 日～平成 23 年 6 月 20 日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っていません。
 3. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	千円	%	千円	%	千円	%
平成 24 年第 1 四半期	299,439	(△1.2)	△9,553	(—)	△11,873	(—)
平成 23 年第 1 四半期	303,189	(2.2)	△11,848	(—)	△14,910	(—)

	当 期 純 利 益		1 株 当 た り 当 期 純 利 益	潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 た り 当 期 純 利 益	自 己 資 本 当 期 純 利 益 率	総 資 産 経 常 利 益 率	売 上 高 経 常 利 益 率
	千円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
平成 24 年第 1 四半期	△18,158	(—)	△2,735 54	—	△6.2	△0.8	△4.0
平成 23 年第 1 四半期	△14,910	(—)	△2,573 62	—	△4.3	△0.9	△4.9

(注) 1. 期中平均株式数 平成 24 年第 1 四半期 普通株式 6,638 株 平成 23 年第 1 四半期 普通株式 5,794 株
 A種優先株式 560 株 A種優先株式 560 株

2. 会計処理の方法の変更 有・**無**
 3. 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率です。
 なお、営業利益、経常利益、当期純利益の対前年同四半期増減率は、金額がマイナスである為、記載しておりません。
 4. 平成 23 年 1 月 31 日付の第三者割当増資により新株式 640 株を発行し、資本金 20 百万円増加しております。
 5. 潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益につきましては、潜在株式は存在しますが期中平均株価の算定が困難なため、算出を省略しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	千円	千円	%	円	銭
平成24年第1四半期	1,482,704	285,748	19.3	34,189	27
平成23年第1四半期	1,693,602	342,965	20.2	47,376	72

(注)1. 期末発行済株式数 平成24年第1四半期 普通株式 6,638株 平成23年第1四半期 普通株式 5,998株
A種優先株式 560株 A種優先株式 560株

2. 1株当たり純資産額は、期末純資産額から期末普通株式以外(A種優先)株式発行済株式総数×発行価額を控除した金額を期末普通株式発行済株式総数で除して算出しております。

(控除金額詳細)

平成23年第1四半期 58,800千円 (発行価額 105千円 A種株式発行総数 560株)

平成24年第1四半期 58,800千円 (発行価額 105千円 A種株式発行総数 560株)

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	千円	千円	千円	千円
平成24年第1四半期	916	861	△23,344	113,437
平成23年第1四半期	23,938	△6,305	△65,166	78,734

(注) 貸借対照表上の「現金及び預金」とキャッシュ・フロー計算書上の「現金及び現金同等物」との調整は以下のとおりです。

項目名	平成23年3月期第1四半期	平成24年3月期第1四半期
貸借対照表上の「現金及び預金」	90,756千円	130,466千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	12,022千円	17,029千円
現金及び現金同等物	78,734千円	113,437千円

2. 平成24年3月期の業績予想 (平成23年3月21日～平成24年3月20日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金								
				第1四半期	中間期末	第3四半期	期末	年間				
	千円	千円	千円	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	
通期	1,600,000	45,000	20,000	—	00	—	00	500	00	500	00	
				普通株式	—	00	—	00	500	00	500	00
				A種優先株式	—	00	—	00	500	00	500	00

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 3,012円95銭

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

平成 23 年 8 月 5 日

第 14 期 第 1 四半期報告書

(平成 23 年 3 月 21 日～平成 23 年 6 月 20 日)

会社名 (定款上の商号) OMソーラー株式会社
英文名 (英文商号) OM Solar, Inc.
コード番号 2401
代表者の役職氏名 代表取締役 飯田 祥久
本店の所在の場所 静岡県浜松市西区村櫛町 4601
電話番号 053-488-1553
連絡者 事業管理部長 阿久津 弘行

I 四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	第 14 期 第 1 四半期 自平成 23 年 3 月 21 日 至平成 23 年 6 月 20 日	当期累計 自平成 23 年 3 月 21 日 至平成 23 年 6 月 20 日	前年同期累計 自平成 22 年 3 月 21 日 至平成 22 年 6 月 20 日
		金額	金額	金額
I 売上高		299,439	299,439	303,189
II 売上原価		199,000	199,000	205,778
売上総利益		100,439	100,439	97,410
III 販売費及び一般管理費		109,992	109,992	109,258
営業損失		9,553	9,553	11,848
IV 営業外収益		589	589	1,190
V 営業外費用		2,909	2,909	4,253
経常損失		11,873	11,873	14,910
VI 特別損失		6,285	6,285	—
税引前四半期(当期)純損失		18,158	18,158	14,910
法人税、住民税及び事業税		—	—	—
四半期(当期)純損失		18,158	18,158	14,910

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

期 別 科 目	第 14 期 第 1 四半期 自平成 23 年 3 月 21 日 至平成 23 年 6 月 20 日	当 期 累 計 自平成 23 年 3 月 21 日 至平成 23 年 6 月 20 日	前 年 同 期 累 計 自平成 22 年 3 月 21 日 至平成 22 年 6 月 20 日
※注 1 期 中 平 均 株 式 数	6,638 株	6,638 株	5,794 株
1 株 当 た り 四 半 期 (当 期) 純 損 失	2,735 円 54 銭	2,735 円 54 銭	2,573 円 62 銭
潜在株式調整後 1 株当たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益	※注 2 —	※注 2 —	※注 2 —

※注 1 期中平均株式数の算定には発行済 A 種優先株式は含まれておりません。

※注 2 潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益は、潜在株式は存在しますが、期中平均株価の算定が困難なため、算出を省略しております。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

期 別 事業部門	第 14 期 第 1 四半期 自平成 23 年 3 月 21 日 至平成 23 年 6 月 20 日 金 額	当 期 累 計 自平成 23 年 3 月 21 日 至平成 23 年 6 月 20 日 金 額	前 年 同 期 累 計 自平成 22 年 3 月 21 日 至平成 22 年 6 月 20 日 金 額
OM 会 員 (VC) 事 業	46,689	46,689	57,188
住 宅 部 材 販 売 事 業	231,680	231,680	231,949
施 設 建 築 事 業	17,380	17,380	9,314
そ の 他 事 業	3,689	3,689	4,737
合 計	299,439	299,439	303,189

※ 上記金額には、消費税は含まれておりません。

(3)貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	第 13 期末 (平成 23 年 3 月 20 日現在)		第 14 期 第 1 四半期 (平成 23 年 6 月 20 日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資 産 の 部)		%		%
I 流 動 資 産				
1. 現 金 及 び 預 金	152,026		130,466	
2. 売 掛 金	340,767		206,275	
3. 商 品	208,353		230,866	
4. 未 収 入 金	19,483		4,724	
5. 短 期 貸 付 金	16,600		16,600	
6. そ の 他 流 動 資 産	29,003		38,114	
7. 貸 倒 引 当 金	△23,955		△23,955	
流動資産合計	742,279	45.2	603,092	40.7
II 固 定 資 産				
1. 有 形 固 定 資 産				
(1) 建 物	395,576		395,576	
(2) 建 物 付 属 設 備	75,552		75,552	
(3) 構 築 物	14,065		14,065	
(4) 工 具 器 具 備 品	3,653		3,653	
(5) 一 括 償 却 資 産	723		979	
(6) 減 価 償 却 累 計 額	—		△9,556	
有形固定資産合計	489,570	29.8	480,269	32.4
2. 無 形 固 定 資 産				
(1) 借 地 権	10,071		10,071	
(2) ソ フ ト ウ ェ ア	13,423		16,963	
(3) 電 話 加 入 権	2,770		2,770	
(4) の れ ん	142,857		136,904	
(5) 商 標 権	1,960		1,960	
無形固定資産合計	171,082	10.4	168,670	11.4
3. 投 資 そ の 他 の 資 産				
(1) 投 資 有 価 証 券	37,700		28,200	
(2) 出 資 金	10		10	
(3) 関 係 会 社 有 価 証 券	18,700		18,700	
(4) 長 期 貸 付 金	117,376		117,376	
(5) 保 証 金	19,019		18,774	
(6) 敷 金	20,293		20,293	
(7) 保 険 積 立 金	12,577		13,785	
(8) 長 期 前 払 費 用	14,076		13,532	
投資その他の資産合計	239,754	14.6	230,672	15.6
固定資産合計	900,407	54.8	879,612	59.3
資 産 合 計	1,642,687	100.0	1,482,704	100.0

※ 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

期 別 科 目	第 13 期 末 (平成 23 年 3 月 20 日現在)		第 14 期 第 1 四半期 (平成 23 年 6 月 20 日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(負 債 の 部)		%		%
I				
1. 買 掛 金	243,947		170,376	
2. 短 期 借 入 金	163,500		159,000	
3. 一年内返済長期借入金	76,332		57,249	
4. 未 払 金	67,332		28,592	
5. 未 払 法 人 税 等	264		—	
6. 前 受 金	—		—	
7. 預 り 金	3,321		3,483	
8. 仮 受 金	707		15	
9. 賞 与 引 当 金	9,562		14,343	
10. その 他 流 動 負 債	7,742		2,097	
流 動 負 債 合 計	572,710	34.9	435,158	29.3
II 固 定 負 債				
1. 長 期 借 入 金	355,267		355,267	
2. 預 り 保 証 金	410,802		406,530	
固 定 負 債 合 計	766,069	46.6	761,797	51.4
負 債 合 計	1,338,780	81.5	1,196,956	80.7
(純 資 産 の 部)				
I 株 主 資 本				
1. 資 本 金	214,355	13.0	214,355	14.4
2. 資 本 剰 余 金				
(1) 資 本 準 備 金	153,855		153,855	
(2) その 他 資 本 剰 余 金	36,874		36,874	
資 本 剰 余 金 合 計	190,729	11.6	190,729	12.9
3. 利 益 剰 余 金				
(1) 利 益 準 備 金	692		692	
(2) その 他 利 益 剰 余 金				
繰 越 利 益 剰 余 金	△101,870		△120,028	
利 益 剰 余 金 合 計	△101,177	△6.1	△119,336	△8.0
株 主 資 本 合 計	303,906	18.5	285,748	19.3
純 資 産 合 計	303,906	18.5	285,748	19.3
負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,642,687	100.0	1,482,704	100.0

※ 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

期 別	第 13 期末 (平成 23 年 3 月 20 日現在)	第 14 期 第 1 四半期 (平成 22 年 6 月 20 日現在)
発行済株式総数	6,638 株	6,638 株
1 株当たり純資産額	36,924 円 81 銭	34,189 円 27 銭

※ 平成 16 年 5 月 26 日に発行した A 種優先株式が存在しますが、上記発行済株式総数には含めず、また当該優先株式の発行金額を純資産額から控除して 1 株当たり純資産額を算出しております。

(4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項目	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本 合計
		資本 準備金	その他 資本剰余金	利益 準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	
平成 23 年 3 月 21 日残高	214,355	153,855	36,874	692	△101,870	303,906
事業年度中の変動額						
四半期純損失 (△)	—	—	—	—	△18,158	△18,158
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△18,158	△18,158
平成 23 年 6 月 20 日残高	214,355	153,855	36,874	692	△120,028	285,748

(5) 貸借対照表及び損益計算書作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しています。正規の決算において採用している会計方針等は「会社内容説明書 第 5 経理の状況 重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照ください。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法	各四半期の減価償却費は年間発生見積額の 1/4 に該当する金額を計上しています。
2. 税金の計上基準	法人税、住民税及び事業税は、受取利息等の源泉所得税、及び税引前四半期純利益に年間の見積実効税率を乗じた金額を計上しております。
3. 経過勘定項目	未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は資産又は負債に計上せず期間費用として処理しています。
4. 消費税等の会計処理	仮払消費税等及び仮受消費税等を相殺し、流動資産の「その他」に計上しております。

なお、当該四半期貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、監査法人の監査を受けておりません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

Ⅱ 第14期 第1四半期（平成23年3月21日～平成23年6月20日）の業績の概況

当四半期におけるわが国経済は、東北大震災の発生以降、サプライチェーンが寸断されたことから商品や資材の品薄状態が続き、企業の生産活動が低下しましたが、ようやく回復の兆しが見えてきております。しかし、電力供給の制約に加え長引く円高から先行き不透明な状況が続くことが懸念されます。

住宅産業におきましても、省エネ対策が恒久的な課題となっております。そのような状況下、機械的設備に頼り過ぎず自然エネルギーで室内環境の改善と省エネを図るパッシブデザイン住宅が注目を集めております。当社は、創業以来一貫してパッシブデザインを推進しておりますが、更なる普及拡大に向け、さまざまな広報活動や技術開発に積極的に取り組んでまいります。また、一般消費者の根本的な理解を深めるために、発起人の一社としてパッシブデザイン協議会の発足に尽力いたしました。

当社の売上高につきましては、前年同期比 1.2%減 (3,750 千円) とほぼ前期比横ばいの推移となっております。その主な要因としましては、新入会減少や講習会収入落ち込み等によりOM会員（VC）事業の売上高が 10,499 千円減少となっております。他方、施設建築事業が前年同期比 86.6%増 (8,065 千円) と好調だったことから、OM会員事業の落ち込み分をカバーした形となっております。

東北大震災の影響につきましては、災害救助法が適用された地域の会費免除、被災されたOMソーラー住宅の補修部材を特別価格で提供による直接的なもの、資材不足や先行きに対する不安感からの建築計画縮小や繰り延べ等による間接的なものがありましたが、いずれも業績に与える影響は軽微にとどまりました。

住宅部材販売事業につきましては、ほぼ前期比横ばいの推移となっております。下半期は、自然エネルギー活用住宅への関心が高まっていることや消費税導入前の駆け込み需要が予想され、受注増加が見込まれております。

施設建築事業につきましては、大型案件受注により比較的好調なスタートとなっております。また、OMソーラーシステムを導入した施設案件が被災地の避難所として利用され、災害時にも自立運転をするOMソーラーシステムが注目を集めております。施設の間合せが急増しており、積極的に取り組みを図る予定であります。

営業損益につきましては、ほぼ前期比横ばいの推移となり、販売費及び一般管理費 109,992 千円（前年同期 109,258 千円）を計上したことから、営業損失 9,553 千円（前年同期営業損失 11,848 千円）となりました。

以上の結果、当四半期における売上高は 299,439 千円（前年同期 303,189 千円）、経常損失 18,158 千円（前年同期経常損失 14,910 千円）及び四半期(当期)純損失 18,158 千円（前年同期四半期(当期)純損失 14,910 千円）となりました。

Ⅲ 第14期通期の売上高及び利益の予測について

(単位：千円)

科 目	期 別	第13期 (実績)	第14期 (予想)
		平成22年3月21日 平成23年3月20日	平成23年3月21日 平成24年3月20日
売 上 高		1,555,542	1,600,000
営 業 利 益		59,275	60,000
経 常 利 益		56,612	45,000
当期純利益又は純損失 (△)		△73,969	20,000

Ⅳ 資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第14期 第1四半期 自平成23年3月21日 至平成23年6月20日
	現金及び預金の増減額	
現金及び預金の四半期首残高		152,026
現金及び預金の四半期末残高		130,466

増減の理由：主たる減少要因としましては、ソフトウェア増加3,540千円、買掛金減少73,570千円が挙げられます。主たる増加要因としましては、売掛金134,491千円減少、減価償却費及びのれん償却費15,983千円が挙げられます。

(2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第14期 第1四半期 自平成23年3月21日 至平成23年6月20日
	短期借入金の増減額	
短期借入金の四半期首残高		163,500
短期借入金の四半期末残高		159,000

増減の理由：内入返済により減少したものであります。

(3) 長期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第14期 第1四半期 自平成23年3月21日 至平成23年6月20日
	長期借入金の増減額	
長期借入金の四半期首残高		431,599
長期借入金の四半期末残高		412,516

増減の理由： 約定返済に応じた返済を実施しております。

Ⅴ その他

該当事項はありません。